## 語りあう夢、きそいあう知恵 ⟨►FUJITSU ファミリ会北海道支部 サテライト配信 オンラインセミナー

## 関東支部プロマネ実践講座



~PM伝道師 浜本知一が説く「プロジェクト成功の秘訣 ①」~ 本気で取り組み、本気で究める!「プロジェクト思考の習慣化」 -プロジェクトであることの確認と見定める力を"身につける"一

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素より、FUJITSUファミリ会にご支援・ご参加を賜り誠にありがとうございます。

さて、このたび関東支部開催の「プロマネ実践講座」をサテライト配信致します。

本講座は、昨年度ご好評いただいた「プロジェクト成功の秘訣」をリニューアル版となります。今回も、 引き続き講師として、長年SIプロジェクトに携わり、現在はPM(プロジェクトマネジメント)伝道師として ご活躍の浜本知一氏をお招きいたします。

プロジェクトの運営・管理時の懸案テーマについて、一味違った「プロジェクト思考」をもとに、プロジェクト リーダーのあり方、人材育成方法などを含めプロジェクト実践の極意と成功のポイントをお話いたします。 業務ご多用の折とは存じますが、是非とも本講座にご参加いただきますようご案内申し上げます。 敬具 2017年5月 FUIITSUファミリ会北海道支部

## 開催概要







開催日程	2017年6月15日 (木) 14:00~17:00	
開催場所	富士通株式会社 北海道支社 第4、5、6会議室 (札幌市中央区北2条西4丁目1番地 札幌三井JPビルディング15階)	
内容	昨年度実施した講座のリニューアル版です。 昨年度開催時は、ご参加の皆様より高い評価をいただきましたが、併せて「実事例を題材にしたプロジェクト思考での取り組み方をもっと聴きたい」とのご要望を多数いただきました。 そこで今回は、プロジェクトの捉え方やマネジメントのあり方の根幹となる「プロジェクト思考」の基本的考え方とそれを習慣化することの重要性を中心に、具体例を用いながら「プロジェクトを上手に運営・管理するためのポイント」を、実践的な視点で解説します。 プロジェクトの計画的遂行にご苦労されている方に最適の講座です。 ※詳細カリキュラムは、裏面をご参照ください。	
参加対象	ICT部門のプロジェクトマネージャー、実務担当者	
参加費用	無料	
申込定員	20名(申込先着順)	
参加受付	開催日1週間前に <u>参加証</u> をメールで送付します。当日、印刷してお持ちください。	
申込締切	6月8日(木) ※定員になり次第、締め切らさせていただきます。	
講師	PM(プロジェクトマネジメント)伝道師 浜本 知一氏 (浜本総業㈱ 取締役、㈱富士テクノソリューションズ 顧問、㈱横芝 顧問)	

### くお知らせ>

### **PM伝道師 浜本知一が説く「プロジェクト成功の秘訣 ② 」オンラインセミナー(開催予定**

日程	コース名
8月25日(金)	本気で取り組み、本気で究める!「プロジェクト思考による計画・運営・管理」
14:00~17:00	一WBSの活用法と、リスク回避力を"身につける"一

# ■ 詳細内容

内容	昨年度実施した講座のリニューアル版です。 昨年度開催時は、ご参加の皆様より高い評価をいただきましたが、併せて「実事例を題材にしたプロジェクト思考での取り組み方をもっと聴きたい」とのご要望を多数いただきました。 そこで今回は、プロジェクトの捉え方やマネジメントのあり方の根幹となる「プロジェクト思考」の基本的考え方とそれを習慣化することの重要性を中心に、具体例を用いながら「プロジェクトを上手に運営・管理するためのポイント」を、実践的な視点で解説します。プロジェクトの計画的遂行にご苦労されている方に最適の講座です。  ※今回習得頂く内容のキーワード: プロジェクトとイノベーション、プロジェクト・ダイナミックス、リスクとマネジメント、マネジメントの機能、プロジェクト・シンキング(IQ/EQ)、「本気」で取り組む大切さ
	第1章 仕事の流儀とスタイルについて
	・仕事への取り組み方:あなたはプロジェクト型人間ですか?
	第2章 プロジェクト思考とイノベーションについて
	・イノベーションの展開とプロジェクト思考(計画・運営・管理)
	第3章 プロジェクト・リスクについて
	・ 外的9つのリスクと内的5つのリスク
	第4章 プロジェクトであることの確認について
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	第5章 プロジェクトを見定めることについて
<b>4114 - = 1</b>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
カリキュラム	WBS技法による作業・リスクの識別、プロジェクト・ダイナミックスの掌握
	第6章 プロジェクト思考とマネジメント機能について
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	プロジェクト・シンキング(プロジェクトIQ/EQ)
	第7章 プロジェクトを成功させる4つの仕組みについて
	・プロジェクト思考による燃える集団・真のプロジェクトリーダー・
	成熟した体制・それを支える方法論と仕組み(システム)のあり方
	第8章 プロジェクト思考の習慣化について
	・不断のプロジェクト経験の学習による知識・スキル・やる気の醸成と継続
	第9章 まとめ
講師 プロフィール	PM伝道師 <b>浜本 知一</b> 氏 浜本総業㈱ 取締役、 (株)富士テクノソリューションズ 顧問、 (株)横芝 顧問)
	<講師略歴> ・1967年 日本揮発油㈱(現・日揮㈱)入社 ・1986年~ 業務本部、プロジェクト・マネジメント技術室・課長、RD本部・開発企画部長、SE本部・情報システム部長を歴任 ・1990年 日揮情報システム㈱(現・富士通エンジニアリングテクノロジーズ㈱)へ出向
	<ul> <li>・2000年 同社 常務取締役</li> <li>・2009年 同社 退職</li> <li>・2010年 ODAのプロジェクトマネジメントの専門家として「モンゴル国」へ派遣</li> <li>・2010年 ㈱富士テクノソリューションズ 取締役</li> <li>2014年~ ㈱富士テクノソリューションズ 顧問</li> </ul>

# 《申込書(FAX用)》

## **GFUJITSUファミリ会**

~PM伝道師 浜本知一が説く「プロジェクト成功の秘訣」 ①~ 本気で取り組み、本気で究める!「プロジェクト思考の習慣化」 -プロジェクトであることの確認と見定める力を"身につける"—

<お知らせ>

2017年度行事より、申込方法が変更となりました。 申込責任者の記載が不要となり、参加者のみの記載となります。 【申込締切:6月8日(木)】

※申込締切日を待たずに、満席と なる場合があります。

### お申込み方法

お申し込みは、ホームページおよびFAXにて承ります。

- http://jp.fujitsu.com/family/sibu/hokkaido/index.html
- ◆Fax:011-210-6739 着信確認をお願いします(Tel:011-210-5179)

下記の個人情報の利用目的に同意し、本イベントへの参加を申込みます。 (記入される方は、本フォームに記載されている方全員から、本同意についてご確認いただきますよう、お願いし

### ■参加者

開催日1週間前に参加証をe-mailアドレス宛に送付します。 e-mailアドレスをお持ちでない方は、連絡責任者に送付します。連絡責任者のe-mailアドレスを記載ください。

貴社名・団体名		
電 話 番 号		
所属・役職	(ふりがな) 氏 名	e-mailアドレス (参加証をお送りします)
		□ご本人アドレス □連絡責任者アドレス
		□ご本人アドレス □連絡責任者アドレス
		□ご本人アドレス □連絡責任者アドレス

#### <お願い> 参加できなくなった場合は、早めにご連絡をお願いします。

【お客様の個人情報の取扱いについて】

ご提供いただきましたお客様の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。

- ・本イベントに関する連絡および開催当日の受付での使用
- ・ 本イベント運営、お客様への対応のため必要に応じ、富士通及び富士通関係会社/業務 委託先/訪問先・宿泊先/参加者/司会者・講演者等の運営関係者への提供
- ファミリ会北海道支部からのイベント開催情報のご案内(DM、e-mail、電話等) 本イベントにおいてお客様よりご提供いただきましたご意見等につきましては、要約・ 改変し、会場写真と併せて運営関係者およびファミリ会会員へ提供させていただくこと があります。

記入された内容についての開示・訂正・追加・削除を希望されるお客様は、以下お問い 合わせ先までご連絡ください。

〔お問い合わせ先〕

FUJITSUファミリ会北海道支部事務局 川端、高久、若林(敬)、葛巻

住所:〒060-8504 札幌市中央区北2条西4-1

札幌三井JPビルディング15階 富士通㈱北海道支社内TEL:011-210-5179、FAX:011-210-6739 e-mail:contact-family-hokkaido@cs.jp.fujitsu.comファミリ会の個人情報保護ポリシー http://jp.fujitsu.com/family/privacy/

## ◆会場ご案内◆ 富士通株式会社 北海道支社 札幌市中央区北2条西4丁目1番地

札幌三井JPビルディング 15階 ※15階の富士通受付にお越しください

